

貸与額変更願(授業料後払い制度用)

返還誓約書の裏面の【その他手続等】の16.に規定する「貸与奨学金増額願」は、本書となります。

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構学資金の貸与額を下記のとおり変更することを願います。つきましては、返還誓約書（兼個人情報取扱いに関する同意書）で確認し、誓約した内容に加えて、貸与額の変更に係る一切の債務に関しても、確認書並びに返還誓約書（兼個人情報取扱いに関する同意書）及び日本学生支援機構諸規程に定める取扱いに従うことを誓約します。

太枠線内及び必要事項は正確に、もれなく記入のうえ学校に提出してください。

奨学生番号				学籍番号	提出日	西暦 20 年 月 日		
3		0	6		生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳)		
学校名				学年	年	フリガナ		
学部・学科 (課程・研究科)						氏名 (自署)		

※本人氏名の押印欄は、「変更後の借入金額」を訂正する場合にのみ必要です。

【A】授業料支援金

変更の有無	<input type="checkbox"/> 変更有 ※裏面に変更後の支援対象授業料を学校にて記入してください。	<input type="checkbox"/> 変更無
-------	--	------------------------------

【B】生活費奨学金

変更の有無	<input type="checkbox"/> 変更有 <input type="checkbox"/> 変更無	希望する 変更始期★	2	0	年	月	★希望する変更始期 ○増額の場合 ⇒本願書の提出日の属する月以降を記入してください。 ○減額の場合 ⇒年度内かつ年度内精算が可能な範囲の年月を記入してください。
変更前の貸与月額	0 0 0 0 円	➔	変更後の貸与月額	0	0	0	0 円

※生活費奨学金月額の減額の場合には、下記の「変更後の借入金額（予定・総額）」欄は記入不要です。

■変更後の借入金額（予定・総額）

【A】 授業料支援金の総額（予定）							円
【B】 生活費奨学金の総額（予定）							円
【A】と【B】の合計金額							円

※本願書に記載された変更後の借入金額のうち「【A】と【B】の合計金額」が予定する借入金額を上回っている場合は、「【A】 授業料支援金の総額（予定）」、「【B】 生活費奨学金の総額（予定）」、「【A】と【B】の合計金額」の記載が誤っていても、生活費奨学金の月額及び貸与終期、授業料支援金の総額から算出される借入金額を正しい金額として取扱います。

■親権者又は未成年後見人(本人が未成年者の場合のみ記入)

上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

(親権者又は未成年後見人) 住所・氏名(自署)	〒	(TEL:)	(親権者) 住所・氏名(自署)	〒	(TEL:)
----------------------------	---	---------	--------------------	---	---------

本人が未成年者の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親です。両親がいる場合は、必ず二名とも記入してください。いずれかがいない場合は一人が記入し、余白に一人の旨を記入してください。未成年後見人がいる場合は、未成年後見人が自署してください。奨学金申込時の「親権者又は未成年後見人」から変更されている場合は、余白にその旨を記入してください。

●学校記入欄(必須)

返還誓約書機構 提出 (<input checked="" type="checkbox"/> を記入)	<input type="checkbox"/>	提出済
電話番号(担当者名)		
-		
()		
学校番号	区分	

上記記載のとおり相違ないことを証明します。

(学校の証明) 20 年 月 日

学 校 名

関係課長(※)

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金貸与業務（返還業務を含む）及び在籍する学校での授業料徴収業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む）が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されません。

■支援対象授業料振込月選択 ※各適用年の開始月からの月をご記入ください。
 ※変更が生じる月のみ、チェックを入れ金額をご記入ください。

適用年①		2	0	年度	適用年②		2	0	年度	適用年③		2	0	年度
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円
<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円	<input type="checkbox"/>	月			円

(注) 過去に遡って振込月を変更することはできません。

【適用年①】合計金額								円
【適用年②】合計金額								円
【適用年③】合計金額								円
↓								
【全適用年】 支援対象授業料の合計金額								円

※各適用年の上限額は国公立535,800円/年、私立776,000円/年です。上限額を超えないようにご記入ください。

※各適用年の合計金額は、変更が生じない月も含めた当該適用年の総額です。

※なおこの様式で終期の変更は出来ませんので、別途所定の様式をご提出ください。

※支援対象授業料は、授業料相当額です。保証料相当額は含まれていません。(表面に記載する授業料支援金は、支援対象授業料に保証料を合わせた金額です。)

奨学生番号									
3			0	6					

記入例

貸与額変更願(授業料後払い制度用)

【作成手順】①～④の手順で作成してください。

返還誓約書の裏面の【その他手続き等】の16に規定する「貸与奨学金増額願」は、本書となります。

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構学資金の貸与額を下記のとおり変更することを願います。

【訂正1-2】変更後の借用金額(予定・総額)に訂正が生じたので、氏名横にも同一の印鑑を押印。

①あなたの情報を正確に記入してください。

Form with fields for 奨学生番号, 学籍番号, 提出日, 生年月日, 学校名, 学部・学科, 学年, フリガナ, 氏名(自署).

※本人氏名の押印欄は、「変更後の借用金額」を訂正する場合にのみ必要です。

② 授業料支援金の「変更の有無」を記入してください。

・変更有無→学校に確認(変更有の場合、裏面に変更後の支援対象授業料を学校にて記入。)

【A】授業料支援金

Form for 授業料支援金 with checkbox for 変更の有無.

③-1 生活費奨学金の変更有無を記入してください。

・変更有の場合、変更前の貸与月額、変更前の直近の貸与月額を記入してください。

【B】生活費奨学金

Form for 生活費奨学金 with fields for 変更の有無, 希望する変更初期, 変更前の貸与月額, 変更後の貸与月額.

※生活費奨学金月額の減額のみの場合には、下記の「変更後の借用金額」欄を記入してください。

③-2 生活費奨学金を変更する場合は記入してください。

■変更後の借用金額(予定・総額)

Table for 変更後の借用金額 with rows for 【A】授業料支援金の総額(予定), 【B】生活費奨学金の総額(予定), and 【A】と【B】の合計金額.

【訂正1-1】以下の手順で変更後の借用金額(予定・総額)を訂正。

①金額全体を二重線で抹消

②二重線上に本人印

③正しい金額を直近余白に記入

④ 「変更後の借用金額(予定・総額)」が変更前最大の借用金額より増える場合は記入が必要

【「変更後の借用金額」記入時の注意事項】

- 「変更後の授業料支援金の総額(予定)」は、本機構の下記ページで上限額と上限額の半額の貸与を受けた場合の金額を掲載していますのでご確認ください。
授業料支援金は、支援対象授業料に保証料相当額を合わせた金額であることにご注意ください。
変更後の借用金額は、変更を反映させた貸与期間中に貸与される授業料支援金と生活費奨学金の総額を右づめで記入してください。
本願出による月額の増額に加え、貸与期間も延長となる場合は、貸与期間延長後の金額をご記入ください。
変更後の貸与総額が変更前最大の貸与総額を下回る場合は、「変更後の借用金額(予定・総額)」欄は記入不要です。
生活費奨学金月額の減額のみの場合には、「変更後の借用金額(予定・総額)」欄は記入不要です。

※授業料支援金の総額が減額(変更後の貸与総額が変更前最大の貸与総額より減額)のみの場合、及び振込月の変更のみの場合、本様式の提出は不要です。本人に代えて、学校から様式「支援対象授業料振込変更願(届)(減額・振込月)」をご提出いただきます。

上記記載のとおり相違ないことを証明します。
(学校の証明) 2026 年 11 月 22 日
学校名 学生支援大学院
関係課長(※) 機構 次郎

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料徴収業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

●学校記入欄(必須)

Form for 学校記入欄 with fields for 返還誓約書機構提出, 電話番号(担当者名), 学校番号, 区分.

■ 支援対象授業料振込月選択 ※変更が生じる月のみ、チェックを入れ金額をご記入ください。

適用年①		2	0	2	6	年度		適用年②		2	0	2	7	年度		適用年③		2	0	年度		
<input checked="" type="checkbox"/>	4月	3	5	0	0	0	円	<input checked="" type="checkbox"/>	4月	3	8	8	0	0	0	円	<input type="checkbox"/>	月				円
<input type="checkbox"/>	5月						円	<input type="checkbox"/>	5月							円	<input type="checkbox"/>	月				円
<input type="checkbox"/>	6月						円	<input type="checkbox"/>	6月							円	<input type="checkbox"/>	月				円
<input type="checkbox"/>	7月						円	<input type="checkbox"/>	7月							円	<input type="checkbox"/>	月				円
<input type="checkbox"/>	8月						円	<input type="checkbox"/>	8月							円	<input type="checkbox"/>	月				円
<input type="checkbox"/>	9月						円	<input type="checkbox"/>	9月							円	<input type="checkbox"/>	月				円
<input checked="" type="checkbox"/>	10月	3	5	0	0	0	円	<input checked="" type="checkbox"/>	10月	3	8	8	0	0	0	円	<input type="checkbox"/>	月				円
<input type="checkbox"/>	11月						円	<input type="checkbox"/>	11月							円	<input type="checkbox"/>	月				円
<input type="checkbox"/>	12月						円	<input type="checkbox"/>	12月							円	<input type="checkbox"/>	月				円
<input checked="" type="checkbox"/>	1月		7	6	0	0	円	<input type="checkbox"/>	1月							円	<input type="checkbox"/>	月				円
<input type="checkbox"/>	2月						円	<input type="checkbox"/>	2月							円	<input type="checkbox"/>	月				円
<input type="checkbox"/>	3月						円	<input type="checkbox"/>	3月							円	<input type="checkbox"/>	月				円

(注)過去に遡って振込月を変更することはできません。

【適用年①】合計金額		7	7	6	0	0	0	円
【適用年②】合計金額		7	7	6	0	0	0	円
【適用年③】合計金額								円
↓								
【全適用年】 支援対象授業料の合計金額	1	5	5	2	0	0	0	円

※各適用年の上限額は国公立535,800円/年、私立776,000円/年です。上限額を超えないようにご記入ください。

※各適用年の合計金額は、変更が生じない月も含めた当該適用年の総額です。

※なおこの様式で終期の変更は出来ませんので、別途所定の様式をご提出ください。

※「支援対象授業料」は、授業料相当額です。保証料相当額は含まれていません。(表面に記載する「授業料支援金」は、「支援対象授業料に保証料を合わせた金額」です。)

記入例

- ・上表「支援対象授業料振込月選択」の振込月、振込金額、各合計金額は学校に確認のうえ、学校にてご記入ください。
- ・生活費奨学金のみの変更の場合は、記入は不要です。(空欄で問題ありません。)

奨学生番号									
3	2	X	0	6	X	X	X	X	X